

(サブタイトル) 航空機ビジネスプロフェッショナル養成講座

(開発した訓練の特徴等)

訓練の内容: 企画、開発、設計から製造、販売、運航、整備、サポートまで、航空機ビジネスのプロフェッショナルを育成します。

訓練の対象となる業種・職種等:

- ・幅広い知識・深いノウハウを手に入れたい航空機ビジネス従業者
- ・航空機ビジネスの拡大、参入をめざす企業人
- ・航空機の安全性、信頼性を学びたいあらゆる産業人

(受講のメリット)

- ・プロになるためにプロから学ぶ教育プログラム
- ・これまでの大学教育では得られなかった航空機の実践的・創造的な知識・ノウハウが手に入る
- ・次世代の基幹産業の候補である航空機に関わる産業を力強く支えるプロを育成します



(実施した時の環境等)

訓練の内容: 最前線で活躍する産業界の様々な分野の専門家を講師陣に招いて、実践的・創造的な教育プログラムを提供。

募集期間 : 令和元年8月31日～令和2年10月29日

応募人数 : 元年度30名、2年度80名程度

受講人数 : 元年度47名、2年度106名

受講日時 : 令和元年11月9日～令和2年2月1日 土曜日(9:30～16:30)

令和2年10月3日～令和3年2月6日 土曜日(9:30～16:30)

受講料 : 無料

社会人受講生のための配慮:

- ・キャリアアップ、学び直しを支える土曜日開講
- ・自分に必要な知識・ノウハウを手に入れる部分受講も可能

区分 工学

(訓練を実施する上で注意する点)

訓練の内容： 航空機関連業界の協力を得て、航空機の実学に関する知識・経験を有した優れた講師陣を確保すること。

訓練時間数： 航空機のライフサイクルをカバーする講義数及び各講義の項目・内容を説明する時間数を確保すること。

(訓練を実施する上で推奨される取り組み事例)

講師陣の確保： 航空機関連業界の主要な企業経営陣に訓練の内容・意義を説明し、協力を取り付けたうえで、優れた講師の派遣及び講義資料の作成を要請する。



(受講者等からの声)

- ・日本の航空産業を皆でよくしたいという熱意が共通して感じられます。
- ・「ビジネスプロフェッショナル」の養成という観点で、さまざまなテーマを網羅しており大変有益な講座だと思います。
- ・素晴らしい講義でした。隣接分野との連携すり合わせの重要性等は自分の業界にも当てはまる。来年も是非聴講したいと思います。
- ・企業トップを経験された方のお話を聴く機会をいただき感謝します。トップならではの迫力と説得力に満ちた内容で参考になりました。
- ・産業界の第一人者、しかも現役の方々が講師ということが一番、最高です。正直お金では買えない。

(受託事業者) **国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学**

(詳細・問い合わせ先)

厚生労働省HP: URL https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaiatsu/program_development_text.html#engineering
厚生労働省人材開発統括官付参事官室(人材開発政策担当)政策企画室事業係 03-5253-1111(内線5648)